

2022年度 前期 「しのめプラス」(社会人講座) 【講座概要】

【3/29 現在】

番号	7		昼・夜	夜	新規	○	悠々大学 登 録	有	○
			分野	趣味・芸術・文化	継続			無	
講 座 名			日本語の歴史—文字の歴史と文化の関わり—						
講 師 (所属等)			西村 浩子		松山東雲女子大学 心理子ども学科子ども専攻教授				
講 座 説 明			日本語の文字の中で、日本固有の文字はどれでしょうか。また、いつからどこで使われていたでしょうか。文字の歴史をたどることを通して、日本文化を見直していきます。						
回数	月 / 日	曜日	内 容						
1	5/18	水	漢字と漢字文化(異文化の文字を使って表した日本人の思いを知る)						
2	6/1	水	ひらがなと日本文化(ひらがなの発生と発展、日本人のリテラシー教育を知る)						
3	6/15	水	カタカナと異文化交流(日本人の異文化受容を支えた文字について知る)						
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
時 間			18:30~20:00						
教 室			A館1階 A-1-2						
受 講 料			3,600円						
テ キ ス ト			プリントを使用。参考文献を紹介。						
諸 費 用 等			なし						
定 員			5名以上10名以下						

開講する講座と「東雲力」との対応表

東雲力	4つの力	項 目	2項目に ○を記入
	自ら考える力		必要に応じて適切な方法を選択して情報を収集することができる
客観的に情報をとらえ分析し、問題の本質を見極めることができる			
自己を取り巻く環境や社会の問題に関して疑問をもち、問題の原因や本質を探究することができる			○
挑む力		他者と自己の違いを認め、自己の強みを認識することができる	
		「やればできる」という思いで、新たな試みにもチャレンジすることができる	
		目標達成に向けて、自分の意思や判断において自ら進んで行動することができる	
つながる力		多様な価値観を受け入れ、相手の状況や気持ちに配慮することができる	○
		自らの意見をわかりやすく相手に伝え、目標達成に向けて人を巻き込むことができる	
		自分や他者の役割を理解し、目標達成に向けてお互いに連携・協力して物事を進めることができる	
やり遂げる力		一度決めたことは、困難や障害があってもあきらめずにやり遂げることができる	
		状況を見ながら、計画や行動を柔軟に変更することができる	
		自分にあったストレス処理の方法を知り、対処することができる	
		ストレスやプレッシャーがかかるような状況でも、自分でその要因に働きかけ軽減することができる	